

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

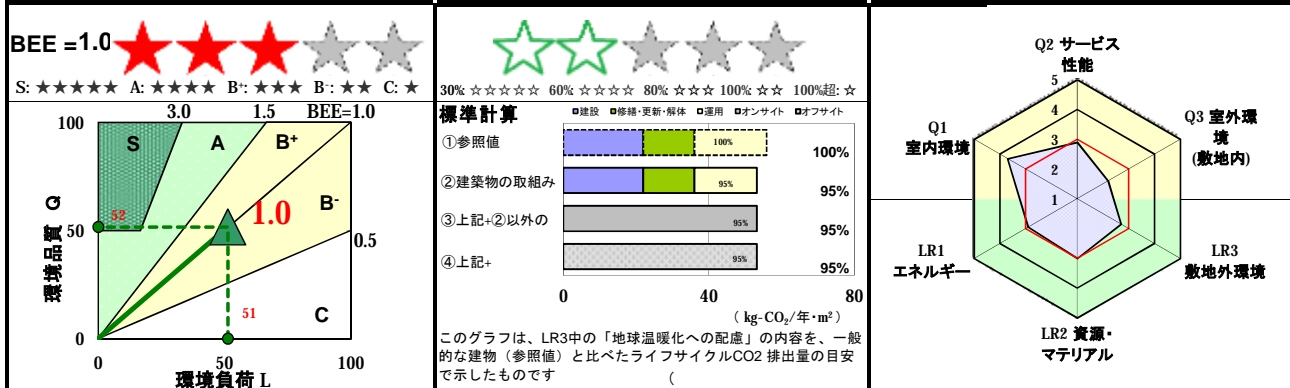
# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010oskv1.4

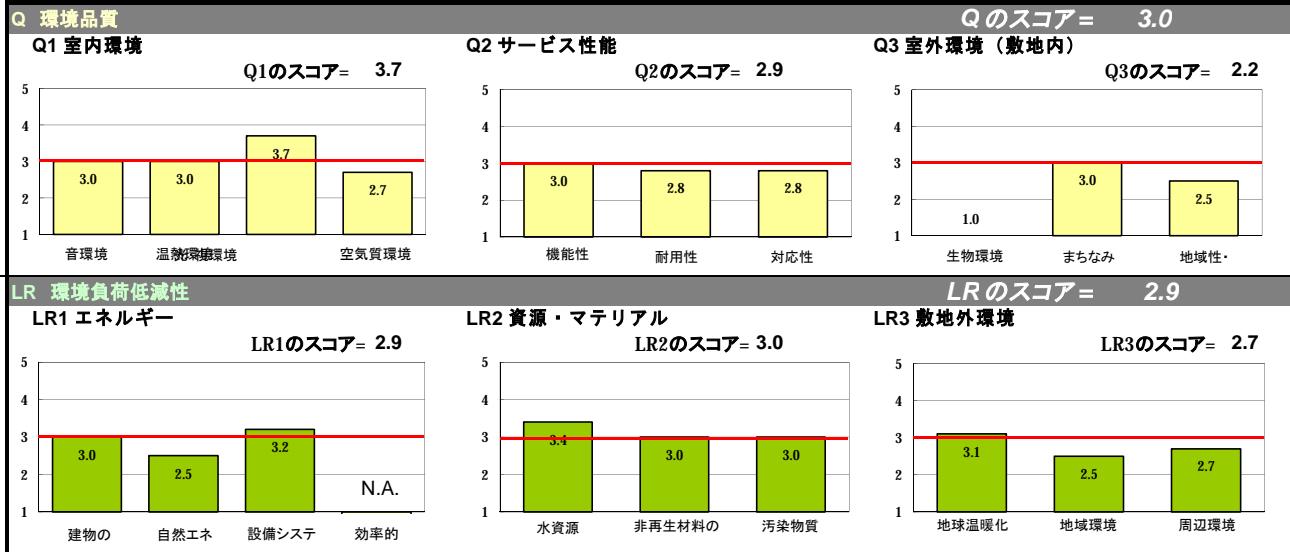
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)石橋横山マンション	階数	地上8F
建設地	大阪府池田市石橋1丁目1-46	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	86 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2015年2月1日
敷地面積	887 m <sup>2</sup>	作成者	フィールド建築設計舎 矢野友之
建築面積	588 m <sup>2</sup>	確認日	2015年4月21日
延床面積	3,827 m <sup>2</sup>	確認者	フィールド建築設計舎 矢野友之



## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
周辺環境への配慮として、建物1階部分にも駐輪スペースを確保し敷地外の不法駐輪をなくせるようにしています。	注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。	
<b>Q1 室内環境</b> 内装材にF☆☆☆☆を使用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 特になし	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> 入居者が持ち込む照明器具以外は、LED照明器具の採用をしている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型器具の採用をしている。 壁下地にLGSの採用をしている。 ユニット式浴室の採用をしている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 特になし

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)石橋横山マンション		
	建設地	大阪府池田市石橋1丁目1-46		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			3
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

### 【評価項目】

省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
項目	評価内容		スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		3.1	3
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体	3	
			住戸・宿泊		3.0
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			3.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			2.5
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			3.2
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			—
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容		スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		2.0		
その他					
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項		
特に配慮した事項					